むかしの話をきいてみよう

1　活動のねらい

岩手県や近隣地域の歴史，昔話，民話，童話などを聞き，それにまつわる遊びやもの作りをとおして，ふるさとについての興味を喚起し，地域をより知ろうとする意欲を育てます。

2　活動の概要

敷地内にある南部曲り家等で，歴史や昔話，民話，童話などを話し手からゆっくりと聞くことができます。また，お話にまつわる遊びやもの作りを行う活動もあります。（冬期間は，施設内の研修室で行います）

3　人数・時間・場所

(1)　**人数**　　１０名～５０名
(2)　**対象**　　どなたでも
(3)　**期間**　　通年
(4)　**時間**　　１時間程度
(5)　**場所**　　南部曲り家・研修室他

4　内容

内容が若干異なります。①～②をお選びください。

	内　　容
指導員①	方言を交えた近隣地域の昔話や山にまつわる伝説の読み語り 紙芝居や手遊び，あやとり，折り紙を行うこともあります
指導員②	宮沢賢治の童話（自作紙芝居「雪渡り」「なめとこ山の熊」他），布絵の紙芝居 布を使ったもの作りを行うこともあります

5　指導について

(1)　指導員は交流の家で手配します。指導料は，１回１時間　３，３００円です。
(2)　指導依頼申込書「１ レクリエーション ，ネイチャーゲーム，キャップハンディー（点字・手話），むかしの話など」の記入欄に，指導依頼日及び時間，プログラム名，指導員依頼人数，実施人数，対象年齢（学年）を記入し，利用申込書と一緒に提出してください。
(3)　指導可能時間は，原則，午前９時から午後５時までですが，夜の活動をご希望の際には，ご相談ください。
(4)　支払いは，活動終了後に現金，コンビニ支払い又は銀行振込のいずれかで支払いをしてください。

6　活動の流れ

活動の流れ	内　　容
事前相談	・活動内容や実施場所について，交流の家職員と打合せをする。
活　　動	・体験，ふりかえり
終　　了	・終了後，後片付け

7　実施上の留意点

指導員①は，雨天時の代替プログラムとしては実施できません。指導員②は対応できます。